

令和5年10月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 令和5年10月27日（金）午後1時45分～4時20分

2 場 所 市役所6階 604会議室

3 出席者〔教育長〕中島秀行

〔委員〕吉本理（教育長職務代理者）、寺本彰、宮本陽子、森田理恵、清水国明

〔事務局〕千葉裕之教育総務部長、中田利明学校教育部長、池田淳教育総務部次長、糟谷苗美社会教育担当参事兼社会教育課長、吉川誠学校教育担当参事兼学校教育課長、中村啓教育センター担当参事兼教育センター所長、鈴木健教育総務課長、北村史恵教育総務課主幹兼教育企画室長、三上佳明スポーツ振興課長、稲田里織文化財保護課長、川島一禎文化財保護課主幹、橋本浩志所沢図書館長、鈴木恵学校教育課主幹兼健やか輝き支援室長、渡辺純也保健給食課長、君塚浩教育施設課主査、上原雄樹教育施設課主査、濱中紀寿学校教育課指導主事

〔書記〕小城原光貴教育総務課副主幹、佐藤彰尚教育総務課主査

4 会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会 本日の議案は、議案第18号から議案第19号の2件。

なお、議案第18号及び19号については予算に関する審議のため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。

7 議題

●議案第18号 令和5年度教育委員会予算（12月補正）について【非公開】

《 削 除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

●議案第19号 令和6年度教育委員会当初予算について【非公開】

《 削除 》

※中島教育長の採決により、出席委員全員が賛成し、原案どおり可決された。

8 報告事項

○所沢市教育委員会後援等名義使用許可について（教育総務課）

○所沢市教育委員会の10月から1月までの主な行事予定について（教育総務課）

○「所沢市議会一般質問要旨 令和5年第3回（9月）定例会」について

（教育総務課）

○第3次所沢市教育振興基本計画（素案）に係るパブリックコメントの実施について

（教育総務課）

○令和5年度「第77回所沢市二十歳のつどい」について（社会教育課）

○令和5年度地区文化祭の日程について（社会教育課）

○第3次所沢市スポーツ推進計画素案のパブリックコメント結果について

（スポーツ振興課）

○ところざわアスレチックフェスティバルについて（スポーツ振興課）

○市民体力づくりところんウォーク2023について（スポーツ振興課）

○こどもスポーツフェアについて（スポーツ振興課）

○第34回所沢シティマラソン大会の開催について（スポーツ振興課）

○第4次所沢市子どもの読書活動推進計画素案について（所沢図書館）

○第24回所沢図書館まつりについて（所沢図書館）

○全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査結果について

（教育センター）

以下、質疑

（寺本委員）

県の学力調査について、タブレット端末を使った調査とのことですが、今回が初めてですか。混乱はなかったのですか。

（中村教育センター担当参事）

初めてです。県や全国においても、ログインするまでに時間がかかったり、結果集計に誤りがあったり等の混乱がありました。

(寺本委員)

子どもたちの戸惑いもあったと思いますが、事前に練習などはあったのですか。

(中村教育センター担当参事)

実施前に、簡単な問題を解かせる時間を設けていました。

(寺本委員)

タブレット端末の操作が不得意な子どもがいたりすると、平等な学力調査にならないと考えますが、県からは何か今後の課題などの話がありましたか。

(中村教育センター担当参事)

課題点などについて、特に県から通知は来ていませんが、報道では、C B Tによる実施が数値に影響したのではという記事がありました。

(寺本委員)

小学校の正答率が低いとの結果ですが、正答率に注目しすぎなくても良いと思います。各学校で回答類型の分類をしてみると各クラスの定着傾向が分かると思いますので、そのような取組を教育センターから発信していただくと良いと考えます。

(中村教育センター担当参事)

完全正答ではありませんが、あと一歩という子どもが多いと思いますので、そのような子どもたちに対して支援をしていければ正答率も伸びると考えます。一概に数値だけに一喜一憂するのではなく、実際にどのような回答をしたのかということ把握した上で、対応していきたいと考えています。

(中島教育長)

他市と比べて同じ条件で正答率に差が出ている、また学校内の学年においても差が出るということは、子どもたちのポテンシャルはあるものの、先生に依ってそれを引き出せていないと考えます。その事実を把握して、正答率の低さを何とかしたいという思いで取り組んで欲しいと思います。今まで、学び創造アクティブP L U S等の学力向上に関する事業を行ってきましたが、まずは実際に数値を上げる必要があります。今後の高校受験においても、所沢市に住んでいるから不利になるということがないように、学力調査の結果だけでなく、教育委員会としての分析が必要であると考えます。

(中田学校教育部長)

独自で分析したのですが、コロナ禍前後で比較すると、コロナ禍前は平均値を

上回っていたものが、コロナ禍で平均値を下回り、直近4年間で見ると小学校は少しずつ平均値に近づいていると見られます。中学校については、平均値を上回っていたものが少し下がり始め、伸び悩んでいる印象があります。正答率を上げる方策という点では、今回調査結果に初めて掲載しましたが、学力の伸びが大きい学級の実績事例というものがあります。なぜ特定のクラスが数字を伸ばすことができたのかという分析も必要であると考えています。また、無回答率の高さという点も何とか改善していかなければならないと感じています。

9 その他

今後の日程

- ・教育委員会会議11月定例会：11月17日（金）
- ・教育委員会会議12月定例会：12月26日（火）

10 閉会 午後4時20分